

法人全体

財 産 目 録
2025年03月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額	
Ⅰ 資産の部							
1 流動資産							
現金預金 普通預金	山口銀行防府支	—	運転資金として	—	—	123,991,512	
		小計				123,991,512	
	国保連 他	—	2・3月分自立支援給付費・介護報酬・利用者負担金前年度分 等	—	—	68,246,746	
	愛光園就労支援	—	花苗・野菜苗・陶芸品等在庫	—	—	299,440	
	愛光園就労支援	—	花苗・野菜苗・陶芸品等在庫	—	—	260,280	
原材料	愛光園就労支援	—	花苗・野菜苗・陶芸品等在庫	—	—	111,001	
流動資産合計						192,908,979	
2 固定資産							
(1) 基本財産							
定期預金	山口銀行防府支	—		—	—	3,000,000	
基本財産合計						3,000,000	
(2) その他の固定資産							
建物	愛光園	1997	簡易トイレ	171,780	171,779	1	
	愛光園	1997	プレハブ	414,750	414,749	1	
	愛光園	1999	プレハブ	430,500	430,499	1	
	なかよし園	2002	倉庫	168,000	167,999	1	
	身障センター	1995	倉庫	132,870	132,869	1	
	身障センター	1997	倉庫	430,500	430,499	1	
	小計			1,748,400	1,748,394	6	
	機械及び装置 車輛運搬具	大平園	1,991	消火器設備3	1,041,000	1,040,997	3
		・マツダブロー	—	就労支援用	23,866,797	19,530,110	4,336,687
		ニイ・マツダブレマ		(利用者送迎用・利用者訪問等)			
シー・トヨタトラック・							
ダイハツハイゼット							
器具及び備品	2台・トヨタノア・マツダAZワゴン・スバルプレオ1台・マツダビアンテ・日産セレナ・日産キャラバン2台・三菱ミニカ2台・マツダスクラム	—	利用者支援用	24,610,129	23,937,886	672,243	
	退職給付引当資産	—	職員退職金支払積立金	—	—	4,617,239	
	福祉振興基金積立資産	—	利用者支援向上のために使用	—	—	11,280,315	
	備品等購入積立資産	—	利用者支援向上を目的とした物品購入のため	—	—	1,235,223	
	財団共済退職資産	—	職員退職共済制度事業主掛金分	—	—	31,579,773	
	全事協年金引当資産	—	職員年金共済制度事業主掛金分	—	—	8,973,737	
	その他の固定資産合計						62,695,226
	固定資産合計						65,695,226
	資産合計						258,604,205
	Ⅱ 負債の部						
1 流動負債							
事業未払金	2・3月水道光熱費・燃料費・社会保険料等	—		—	—	16,345,323	
職員預り金 全事業掛金 所得税 住民税 社会保険料	3月分	—		—	—	3,390	
	3月分	—		—	—	398,547	
	3月分	—		—	—	745,100	
	3月分	—		—	—	82,311	
小計						1,229,348	
流動負債合計						17,574,671	
2 固定負債							
退職給付引当金	山口銀行防府支	—		—	—	4,617,239	
財団共済退職給与引当金	山口県健康福祉財団	—		—	—	31,579,773	
全事協退職年金共済引当金	全国社会福祉事業団協議会	—		—	—	8,973,737	
固定負債合計						45,170,749	
負債合計						62,745,420	
差 引 純 資 産						195,858,785	

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載する。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- ・なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。